



山留め壁・地盤の側方変位を、 小型傾斜計でモニタリング

Electronic
Measurement
Service

山岳トンネル / 地下構造	シールドトンネル	地盤 / 山留め	基礎 / ケーソン
近接施工	斜面防災	コンクリート構造	ダム・メンテナンス
鉄道関連	道路関連	橋梁関連	エネルギー関連

概要

山留め壁や地盤の側方変位の計測は、その安定性を確認する上で重要な計測アイテムです。通常、予算や緊急度などに応じて挿入式、埋設型、回収型の傾斜計を選択して実施されますが、設置がボーリング孔やガイドパイプを介して行われますのでセンサーの形状、とくに外径が小さいほど廉価に計測ができます。

本器は**外径が 34mm**の小型傾斜計で、アタッチメントを変えることで(概観図ご参照)挿入式、埋設型、回収型など多用途に適用できます。

写真は、従来型(左、48)と比較のため並べたものです。

計器外観



特徴

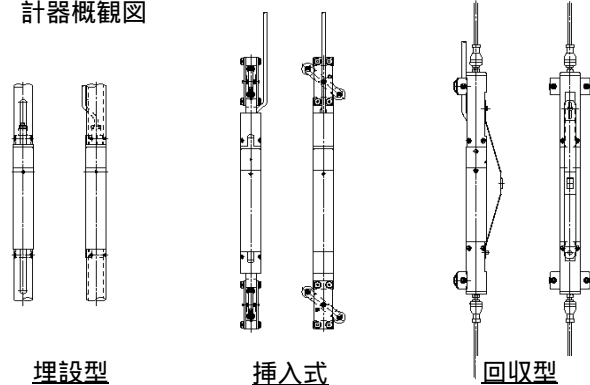
小型(容積の社内比 1/2・質量社内比で 1/2)ですから取扱いが容易です。

細径ですのでボーリング孔は86mmの削孔で設置できます。

山留め壁の場合、設置台数に応じて右下表からガイド管(さや管)を選択します。

回収型として使用した場合、回収・整備・再校正することにより再使用が可能です。

計器概観図



仕様

型式	DC-120B-B
測定範囲	± 120
定格出力	± 100
直線性	± 1.0%RO以内
ヒステリシス	± 1.0%RO以内
許容過負荷	120%
許容温度範囲	-10 ~ +70
定格使用電流	50mA
許容耐水圧	0.8 ~ 1.0Mpa
寸法(本体)	34 × H240mm
質量(本体)	0.8 ~ 1.0kg
ケーブル	S4-5(0.5mm ² シングルシー)

用途とガイド管および削孔径

	設置数	山留め壁	地盤
埋設型	~ 10台	60 × 60角パイプ	66
	~ 20台	75 × 75角パイプ	
	~ 25台	100 × 100角パイプ	116
挿入式・回収型	~ 10台	60 × 60角パイプ	
	~ 20台	75 × 75角パイプ	
	~ 25台	100 × 100角パイプ	

お問い合わせ



東横エルメス

製造部

TEL (046)233-7715(代)

峯尾、小林

ISO9001